

理想的なコワーキングスペースの形成

2年1組 岡本 愛菜 2年1組 鶴井 咲希
2年1組 森本 千尋 2年2組 野田明日香
指導者 尾崎 真紀

1 課題設定の理由

私たちが住んでいる宇和島圏域では、中高生が集まれる場所が少ないことが課題として挙げられる。昨年度のRSIでは「コワーキングスペースによって町に賑わいが生まれる」という仮説をもとに、宇和島のコワーキングスペース「ホリバタ」を活用した研究を行った。その継続研究として、中高生が集まれる場所の充実を図りたいと考えた。

〈「コワーキングスペース」とは〉

異なる年齢や所属の利用者が同じ場所で勉強したり仕事をしたりする場所。

〈「ホリバタ」とは〉

青少年市民協働センター(中央公民館1、2階)の通称。個人・団体・企業等と行政が協働して、ふるさと宇和島を未来につなげる、持続可能な地域社会の作り手を育成する事業。

2 活動報告

(1) アンケート①の実施

宇和島東高校の全生徒約750人とホリバタに訪れた中高生約50人を対象にアンケート①を実施した。その結果、「ホリバタにあったらいいもの、欲しいものは何か」という問いに対してウォーターサーバーや休憩スペースを望んでいる人が多いことがわかった(図1)。また、ポイントカードを取り入れてほしいという意見もみられた。そこで、これらの中からポイントカードの意見を採用し、より利用しやすいホリバタの実現を目指すことにした。

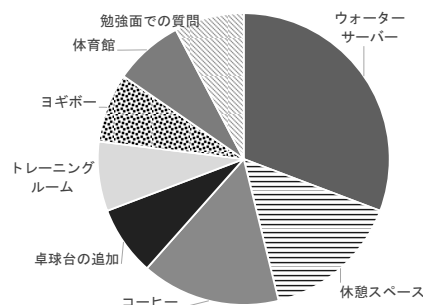


図1 ホリバタに欲しいもの

(2) ポイントカードの発行・実施

ホリバタスタッフの方々にも協力していただき、ポイントカードを作成した(図2)。

【内容】表面 名前・学校/学年・好きなものや趣味
裏面 ポイントシール欄・公式Instagram
と公式LINEのQRコード

【期間】11月29日～12月28日

【景品】お菓子や文房具(15ポイント達成者に対し)

- 【利点】
- ・好きなものや趣味を記入することで、従業員の方との会話が生まれる。
 - ・訪れた回数をカウントすることで、もっと来たいと思ってもらえる。
 - ・受付の際に氏名や住所などを記入する必要がなくなり、時間を短縮できる。



図2 ポイントカード

(3) 公式SNSの活用

ホリバタの公式Instagramにて広報活動を行った(図3)。アンケート①より、ホリバタを知っているが訪れたことがない人が多いことがわかった。そこで、ポイントカードの発行を周知させるため、多くの中高生が利用するInstagramを活用し、私た



図3 公式SNS

ち学生の視点でホリバタについての情報を発信することにした。また、ホリバタの普段の様子も投稿し、誰もが気軽に来やすい環境づくりに努めた。

(4) アンケート②の実施

ポイントカード利用者 85 人を対象にアンケートを実施した。

設問 1 名簿記入に比べて受付の方法は良くなったか (図 4)。

設問 2 ポイントカードがあることで、ホリバタを訪れなくなったか (図 5)。

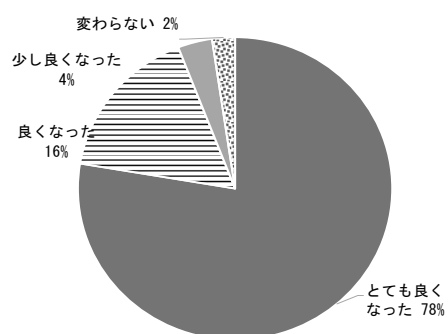


図 4 受付の方法は良くなったか

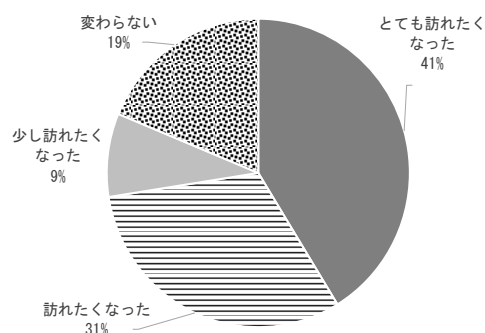


図 5 ホリバタを訪れなくなったか

【実施結果】

実際にポイントカードを作成した人数は 403 人。そのうち、15 ポイントを達成した人数は 49 人だった。

アンケート②の設問 1 では 78% の人が「とても良くなった」と回答しており、受付の効率アップを実現できた。アンケート②の設問 2 では 41% の人が「とても訪れなくなった」と回答しており、リピーターの増加に効果があることがわかった。

景品については、お菓子やジュース、図書カード、自習室予約権などを景品にしてほしいという意見がみられた。今後は、市役所の予算で可能なものを検討していきたい。

その他、「カードを紙ではなくハードタイプにしてほしい」「アップグレードシステムにしてほしい」「訪れた回数のカウントは、シールではなくスタンプを用いてほしい」というような意見がみられた。これらについては、今後も協議を重ねて改善していきたい。

職員の方々からは、「受付の業務がすごく簡単になった」「会話が減ることもなく、今までどおりのコミュニケーションが取れた」「提案を続けると継続可能性もある」というご意見をいただいた。

3 まとめと今後の課題

アンケートを実施することで、ホリバタのリニューアルに向けた中高生からの意見を明確に聞くことができた。これらの意見を取り入れて実現することで、新規の利用者の獲得にもつながるだろう。ポイントカードの実施は 8 割の人が受付方法がより良くなったと回答したことから、リピーターの人にとっても効果があったことが分かった。今後は市役所の方たちと連携して予算を組んでいただくなど、本格的にホリバタのリニューアルに向けて協議していきたい。

謝辞

ホリバタの職員の方をはじめ、ポイントカードの作成やアンケートに協力してくださった生徒の皆さんありがとうございました。

参考文献

- ・野田ら 令和 4 年度 宇和島東高等学校 SSH 研究報告「高校生が考える理想的なコワーキングスペースの形成」